



広報

よなぐに

令和5年
2023 No.116

- 第43回新報児童オリンピック大会 2
- 第2回 与那国ミニゲーム交流会 3
- 与那国町立図書館オープン1周年記念イベント ... 6
- 危機的な状況にある言語・方言サミット 9
- 防災でくらしを守ろう!! 13



与那国町人口
(令和5年10月末現在)

世帯数：999世帯
総人口：1,688人
男：947人
女：741人

第43回 新報児童オリンピック大会選手結果

第43回新報児童オリンピック大会が令和5年7月29日(土)・30日(日)タピック県総ひやごんスタジアムで開催されました。「県内児童の発達段階から陸上競技を行うことにより、あらゆるスポーツの基礎とされる陸上競技の技能の習得ならびにスポーツの底辺拡大をはかり、児童の健全なる育成の一環とする。」を目的としており、今回も本町より多くの子供たちが参加しました。特に小学2年生の鳩間心美さんが競技種目100m、16秒36で大会新記録という素晴らしい成績を取めることが出来たことから8月16日に与那国町役場・応接室で、糸数町長へ報告会を行いました。

一線級の選手たちが一堂に会する大会に参加できたことで幅広い経験ができたと報告しました。



No	氏名		学年	性別	種目1	種目2	5年400mR	3年200mR
1	垣内	歩夢	6	男	800m 8位	走高跳 1位		
2	白井	嗣琉	6	男	走高跳 10位			
3	田島	大志	5	男	100m 予選9組 1位	走幅跳 3位	3位 (4走)	
4	入米藏	藍斗	5	男	100m 予選8組 4位	走幅跳 9位	3位 (2走)	
5	東里	優成	5	男	100m 予選1組 6位			
6	稲藏	優作	5	男	走高跳 6位		3位 (1走)	
7	田頭	一	5	男	800m 12位	走高跳 1位	3位 (3走)	
8	村本	奈緒	5	女	100m 予選3組 6位	走幅跳 17位		
9	益	利心	5	女	800m 6位	走幅跳 14位		
10	東里	泰志	3	男	100m 予選3組 5位			14位 (1走)
11	鵜川	晃一郎	3	男	100m 予選6組 5位			14位 (2走)
12	鳩間	絢斗	2	男	100m 2位			
13	鳩間	心美	2	女	100m 1位 大会新			
14	東里	睦司	1	男	100m 予選2組 4位			
15	田頭	染	1	男	100m 予選7組 6位			

1位：3種目 / 2位：1種目 / 3位：2種目 / 8位入賞：3種目
総合得点：参加41チーム中12位

第2回 与那国ミニゲーム交流会

与那国ミニゲーム交流会が9月9日に与那国小学校で開催されました。

昨年度の12月に第1回を久部良中学校体育館で開催し、今年度は与那国小学校グラウンドで第2回交流会を開催しました。

晴天の下、小学校1～4年生(U10)までは10数名、小学校5～6年(U12)は7名ほど参加し学年・学校関係なくサッカーをしました。

次回は、第3回を今年の12月9日で予定しています。





キッズサッカー巡回指導報告

令和5年度キッズサッカー巡回指導が9月6日～9月9日に開催しました。

この巡回指導は、サッカーの普及はもとより、幼児期を含むキッズ世代の体力向上と健全育成に寄与する事が目的で、沖縄県サッカー協会キッズ委員会から前津文啓コーチを招いて行いました

今年度は、9月6日に幼稚園・保育園、9月7日に与那国小学校1・2年と比川小学校、9月8日に与那国小学校3・4年生と5・6年生、9月9日に久部良小学校で実施しました。9月6日～8日は、雨天だったため体育館や屋内でサッカー教室を開催しました。

サッカーを通して体を動かす楽しみや、健康促進を図ることができました。



サンニヌ台 国の天然記念物及び名勝に

9月20日、国の文化審議会は新たな「天然記念物及び名勝」に与那国町の「サンニヌ台」を指定するように答申しました。今後、官報告示を経て正式指定となります。

指定範囲は軍艦岩から立神岩にかけての急崖や台地状の地形が約1.3キロにわたる岩石海岸で、海域を含みます。(写真①)

砂岩層の層理(そうり)と直線的な節理(せつり)や断層にそって風化・侵食が進行し、特徴的な地形が海中まで展開しています。(写真②)これらの地層には、多種多様な生痕化石(せいこんかせき)(写真③)や貴重な正断層の露頭(露頭)(写真④)が極めて良好に保存されています。与那国島のみならず琉球列島の変遷を理解する上で貴重な場所であることから、天然記念物としての価値が認められました。

立神岩は与那国島のシンボリック的存在として町民に親しまれてきました。琉球各地に古くから伝わる民話などを集めた遺老説伝にも登場し、神の岩として崇められてきました。また、大泥棒が潜んでいたとされる洞窟「カニマチダヤ」の伝説もあります。

一帯の海岸線(写真⑤)は与那国島を代表する景勝地であり、地域の伝承や来歴を刻む風致景観としても極めて優れていることから、名勝としての価値が認められました。

「サンニヌ台」は与那国島の自然や文化を知る上で大切な場所です。すでに国の名勝指定を受けている「久部良バリ及び久部良フリシ」「ティンダバナ」とも方針の共有を図りながら、教育や観光に活用できる地域資源として、整備に努めます。

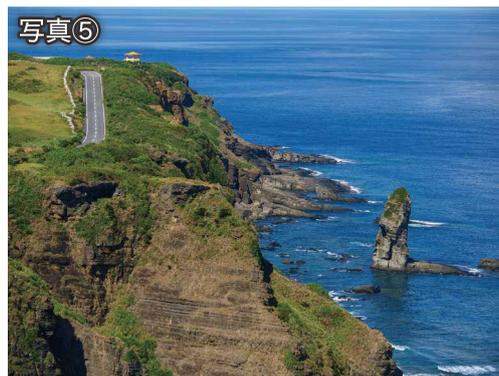


写真①

写 真



今回指定する範囲



- ①国指定天然記念物及び名勝「サンニヌ台」指定範囲
- ②直線的な傾斜面と急斜面が繰り返すサンニヌ台の地形。
- ③巣穴など生物の活動の痕跡が地層中に残された生痕化石(せいこんかせき)。
- ④過去の地殻変動の激しさを示す正断層露頭。
- ⑤立神岩と相対する海岸線「ウブイティディ」

与那国町立図書館オープン1周年記念イベント開催

同町出身で地域のハーブを掘り起こす活動を精力的に行っている嵩西洋子氏を講師にお招きし8月18日から20日の3日間、地域のハーブをテーマにボタニカルアート（植物画）の展示会、ハーブまるんなおはなし会、ボタニカルアートを描くワークショップを開催しました。

会場では嵩西さんの作品69点が展示され、訪れた町民や観光客は美しく精密な作品に見入っていました。また、おはなし会では、嵩西さんの幼少期に身近な植物が家族との繋がりや絆を深めてくれたエピソードをはじめ、それぞれの参加者が植物にまつわる思い出話を出し合い最後まで話題が尽きませんでした。

ワークショップでは幼稚園児から大人まで30名が参加し、ボタニカルアートの歴史や技法について講義を受けた後、実際に月桃やグアバなどをモチーフにそれぞれ2日間にわたって作品を仕上げました。参加者は積極的に嵩西さんより水彩画の特殊な技法である筆や色の使い方のアドバイスを受けながら、制作に熱中して取り組みました。

完成した作品を与那国町観光協会にて展示した際、町民や観光客など沢山の方々が見に来られ「初めてボタニカルアートに挑戦したとは思えないぐらい皆さんの作品が素晴らしい」、「また次回も開催してほしい」との声が上がりました。



嵩西さんの著書「沖縄 八重山発 南の島のハーブ」は町立図書館にてご覧いただけます



また、嵩西さんより身近な植物の名前を覚えてほしいとの思いから八重山のハーブを描いた新作ポスターが町内の小中学校へ贈呈されました。最後に今後も島の植物と共に私たちの暮らしがあることを願ってひとりひとりに修了証が手渡され、締めくくられました。今回のイベントにて嵩西さんの思いが参加者の方にも伝わり、身近な植物を通して島の魅力を再発見する機会となったと感じられました。



与那国町立図書館

TEL : 0980-87-3550 FAX : 0980-87-3551

Mail : yonaguni.lib@yonaguni.ed.jp

開室時間：火曜日～金曜日（午前10時から午後6時）、
土曜日・日曜日（午前9時から午後5時）

休室日：月曜日（月曜祝日の場合は翌日休室）、
毎月第4金曜日（祝日にあたる場合は前日休室）、
年末年始（12/29～1/3）、慰霊の日、祝祭日

QRコードにて町立図書館のお知らせをご確認いただけます。

- ・蔵書検索
 - ・新着図書のお知らせ
 - ・貸出ランキング
- ぜひ、ご利用下さい♪



林先生ご一行、与那国で交流

与那国の小学校が毎年ホームステイで交流している花蓮縣立光復郷太巴壠國民小學（タバロン小学校）の元校長、林萬男先生ご一行が、カジキ釣り大会に合わせて7月7日から10日まで、与那国に来訪されました。

7日は与那国中学校の郷土学習に参加され、織物や舞踊、棒踊をご見学頂きました。林先生の地元でも織物が盛んで、生徒たちの作る与那国織に大変興味を惹かれています様子でした。8日は DiDi 与那国交流館で毎週開催している台湾華語講座に参加され、日本語と中文（台湾華語）を教え合う言語交換をして頂きました。中でも、参加者の前黒島民子さんからはどうなんむぬいの言葉を教わり、お返しにアミ族の言葉を紹介してくださるなど、お互いに地元の言葉を教え合う、貴重な交流の時間となりました。夕方には、町の招待でカジキ釣り大会のステージに出演され、アミ族に伝わる素晴らしい歌声と、ダンスを披露してくださいました。

今年は、コロナ禍で中断していた与那国の小学校と太巴壠國民小學とのホームステイ事業がようやく復活しました。中学校の台湾修学旅行も楽しみです。



与那国町女性連合会 設立

昭和 23 年 9 月 16 日、与那国町婦人連合会が組織されました。町内に在住する女性たちが親睦を深めながら、教育、福祉、青少年健全育成、ボランティアなど、さまざまな目的で社会教育活動を展開し、地域の発展に寄与してきました。しかしながら、75 年にわたる活動のなかで、女性の価値観やライフスタイルは多様化し、社会を取り巻く状況も大きく変わっていきました。婦人会に対する思いや考え方も変化し、会員数の減少や高齢化などの課題が生じてきました。

課題解決のため、役員や会員、未加入の女性、教育委員会で協議を重ねた結果、与那国町婦人連合会は令和 5 年 6 月末をもって解散し、新たに「今」の時代に対応した女性組織として「与那国町女性連合会」を設立し、活動を再スタートすることになりました。

9 月 22 日の設立総会では、会の名称、規約、役員案などが審議されました。「婦人」は既婚者をイメージすることから会の名称を「与那国町女性連合」とすること、会員資格には年齢の下限は設けずに 69 歳までの町内在住女性とすること、70 歳以上は特別会員とすることなどを審議し、承認されました。

会長に選出された前外間洋子さんは「町内在住の女性が学び集い楽しむ場ができ、ひいては地域社会への貢献につなげていける会を目指したい」と決意を述べました。

10 月末現在、正会員は 37 名。会員は随時募集していますので、加入希望者は下記の役員までご連絡ください。

令和 5 年度 与那国町女性連合会 役員

会 長：前外間 洋子
副会長：徳吉 さゆり
書 記：入慶田本 真弓
会 計：田島 美保
監 査：田頭 恵子、上地 艶子



与那国町名誉町民について

令和 5 年第 5 回与那国町議会（定例議会）において、（故）與那覇しづ氏が、与那国町名誉町民（第 4 号）の推挙についての同意が得られました。故人の永年にわたる本町の公衆衛生の向上及び町民の健康増進に尽力された功績は顕著であります。その名誉を永劫に記念し顕彰式を開催する予定です。式の日程については調整中です。



故 與那覇 しづ 氏

1950 年から約 30 年間、与那国町の公衆衛生看護婦を務め、レントゲン検診による結核患者の判明に尽力。マラリヤ、ハンセン病対策にも努めるなど、本町の公衆衛生の向上、地域住民の健康増進に努めた。

受賞歴

- ・日本公衆衛生大会大臣賞
- ・読売新聞医療功労賞
- ・吉川英治文化賞
- ・勲六等宝冠章（1981 年）
- ・勲六等単光旭日章（1984 年）

私たちの言語・方言を大切にしよう！ 全国から集いました！

令和5年度 危機的な状況にある
言語・方言サミット in 与那国島大会



10月14日、15日、「令和5年度危機的な状況にある言語・方言サミット in 与那国島大会」（文化庁主催）が久部良小学校体育館を会場に開催されました。

大会はユネスコが消滅の危機にあるとした我が国の8つの言語・方言（アイヌ、八丈、奄美、国頭、沖縄、宮古、八重山、与那国。最近では東北被災地方言も）について、その役割や価値について共に考え、危機的な状況を改善することを目的としています。

初日、14地域の聞き比べに、稲藏まさのさん（祖納）、崎枝彦三さん（比川）、玉城孝さん（久部良）が登壇し、東北、八丈、与論の話者らと、あいさつのことばを披露しました。表現披露では、アイヌ語の会話学習、津軽・南部方言の劇に続き、前黒島勇市さん、請舛庄市さんが、キングイ「ドゥングトウ」をユーモアたっぷりに演じました。祖納青年会と与那国民俗芸能保存会は「ダナラシ」「ミティ唄」「ティンバイ」で花を添えました。

最終日は、ブース発表で各地域の取組事例の紹介や、紙芝居、読み聞かせが行われ、互いの参考としました。与那国中学校の与那国語コースの皆さんによる方言意見発表は聴衆をとりこに。閉会式は、久部良小学校の方言校歌ダンスで賑やかに、大会宣言で田頭政英氏と孫の一君が「先達が培った『どうなんむぬい』を語り継ぐ」と力を込め、最後は、与那国の祭事の締めめの踊り「ドゥンタ」で参加者が一つとなりました。

2日間で延べ260人余りが訪れ、参加者からは「島の人々の歓迎ぶりに感服した」、「各県からの来島者と交流が出来た」、「与那国の良さも改めて知った」の声や「方言は語り継ぐ人がいないと継承は難しい」、「改めて我が地域の方言を学ばなければと痛感した」等、様々な感想が寄せられ、言語・方言について再確認、再発見の機会となりました。



人権擁護委員の委嘱について

令和5年10月11日水曜日、町役場応接室において那覇地方法務局石垣支局支局長より法務大臣からの委嘱状が手渡され、寺村有美恵氏が人権擁護委員として委嘱されました。これにより与那国町における人権擁護委員は、2名となりました。

委嘱状が手渡された後、石垣人権擁護委員協議会会長、同事務局長、与那国町の人権擁護委員である入慶田本たか子氏を交えて、人権擁護委員の活動について説明がありました。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受け、人権に関する困りごとの相談や地域や学校等で人権啓発活動等を行っています。



与那国町固定資産評価審査委員会委員について



令和5年9月27日金曜日、町役場応接室において、与那国町固定資産評価審査委員会委員の辞令交付式が行われました。崎原正吉氏、大宜見朝要氏、崎枝和成氏の3名に委嘱状を交付し辞令交付後の第1回委員会において、崎原正吉氏が委員長として選任されました。固定資産評価審査委員会は、町の固定資産税における課税の公平を期するために設置されています。

国税に関するご質問・ご相談は国税庁ホームページで解決

チャットボット（ふたば）に質問する



税務相談チャットボット

税に関する疑問でお困りの方、まずはチャットボットにお気軽にご相談ください。



(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm>)

タックスアンサーを利用する



よくある税の質問

タックスアンサー



(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>)

国税庁ホームページで解決しない場合には

「国税相談専用ダイヤル」へ電話

0570-00-5901 (国税相談専用ダイヤル)

「国税相談専用ダイヤル」へ電話

音声案内に従い、相談する内容の番号を選択

国税局電話相談センター

ハビル館だより

水陸両方で昆虫観察会



与那国島にはたくさんの種類の昆虫が生息しており、今回は「夜中」や「水中」で活動する昆虫についてのお話です。

アヤミハビル館では、11月2日の夜に「夜の昆虫観察会」を開催し、11月3日の午前中に与那国駐屯地主催の「ビオトープ昆虫学習会」にも協力しました。



夜の観察会（写真1、2）では白布を広げて灯光器の明かりに集まる生きものを探すと、ヨナグニサンやサキシマヒトラクワガタ、何種類ものバッタの仲間、昆虫ではないですがヤシガニも観察できました。ヨナグニサンは交尾しているペアもみつき、珍しい行動観察ができました。また参加者を数班に分けて真っ暗な森に入り、ヨナグニマルバネクワガタを観察することもできました。



ビオトープ昆虫学習会（写真4）では、駐屯地内にあるビオトープ池の中に入ってヤゴやゲンゴロウの仲間を沢山採集し、水槽に入れたり、ヤゴの口の特徴を直接触って観察できました。休耕田に移動して採集もしました（写真3）が、採集より泥投げバトルで大はしゃぎする人がほとんどで、与那国のパーントウになってしまった人も数名いました。

両方の観察会に参加してくれた方々も多く、夜の観察会で珍しい種類の昆虫を沢山みて、ビオトープ学習会で全身泥だらけになって採集するという「普段できない体験ができて本当に楽しかった!」と嬉しい感想もあり、大盛況の観察会でした。

（アヤミハビル館、専門員、杉本美華）



第36回 がんどうコラム

減塩で高血圧予防

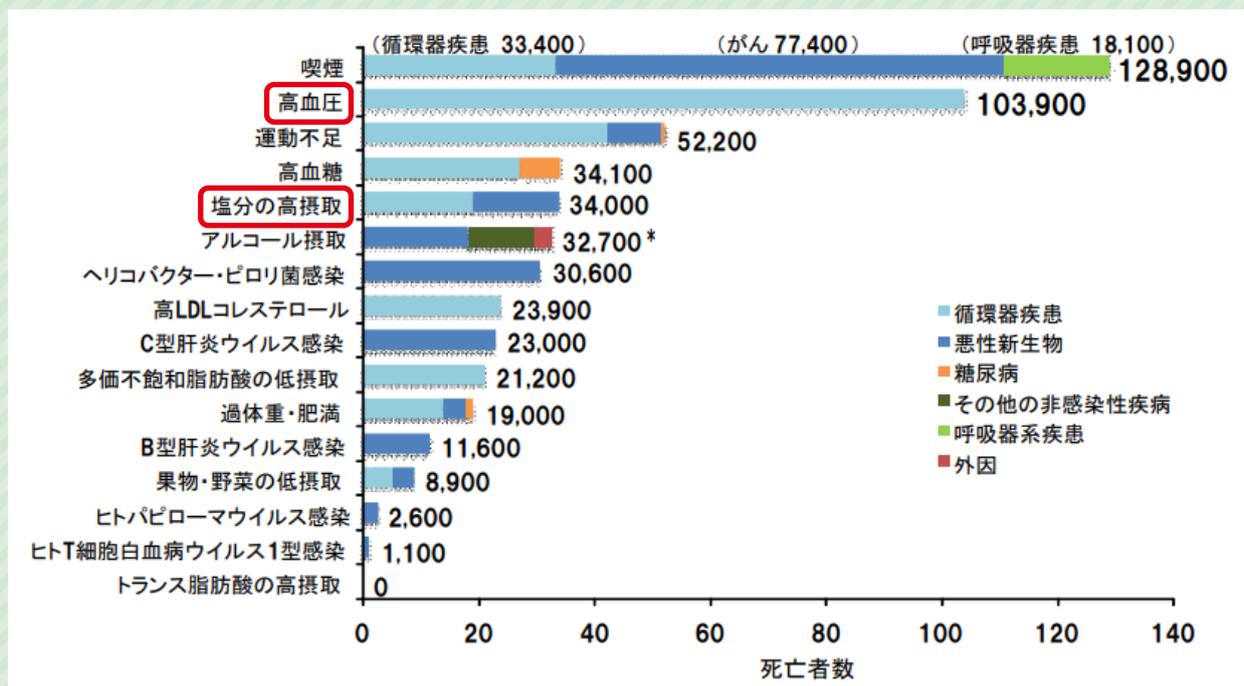
日本人が塩分を摂りすぎていることはお聞きになったことありますか？ 魚の干物やみそ汁、漬物といった和食の定番メニューは、塩分が高い傾向にあります。ヒトが生命維持するために必要な塩分は1日あたり1.5g～3g程度。日本人の食事摂取基準2020年版では、18歳以上の成人男性7.5g未満、成人女性6.5g未満を目標としており、さらに高血圧の方は6.0g未満が目標になっています。

沖縄県民は全国に比べ比較的塩分摂取は少ない方ですが、それでも男性平均8.7g、女性平均7.5g(令和3年度県民健康・栄養調査)となっており、目標には届いていません。

令和4年度与那国町食育に関する意識調査では、「減塩を意識した食事を実践していますか」の問いに対し、「実践している」「時々している」を合わせた「している」者の割合は63.4%で6割程度でした。

高い塩分摂取は、高血圧の最も大きな要因です。また、胃がんのリスクにもなります。塩分の多い食品は控えめにし、だしや香味野菜を効かせるなど減塩の工夫をしましょう。

2007年のわが国における危険因子に関連する非感染性疾患と外因による死亡数（男女計）



※高血圧や塩分の高摂取は死亡の危険因子となります。

<減塩のところがけ>

- 塩分の多い食品（干物魚、漬物、佃煮、ふりかけ、練り製品、ハムソーセージ、スナック菓子など）を食べる量と回数を減らす。
- そばやラーメンなど麺類の汁は残す。
- 料理にはだしを効かせ、使う調味料を減らす。



防災でくらしを守ろう！！



与那国島では、さまざまな危機を想定して、先日避難訓練が行われました。台風や洪水、地震・津波など、与那国島だけでなく世界各地・日本全国で災害が起きています。

大きな災害の場合、水道・電気の復旧に時間がかかる場合があります。災害に備えて、普段から水や食品の備蓄に努めましょう。

そのまま食べられる食品だけでなく、保存性の高いものや熱源も一緒に備えると簡単な調理ができ、限られた中でも栄養補給が可能となります。また、乳児や高齢者と一緒にお住まいの方は、家族みんなが食べやすいものも考えて備えることが必要です。

①まずは、水

生命維持には水は欠かせません。

1人あたり1日3ℓの水が必要とされます。



②次に、主食・主菜・副菜

そのまま食べられるものと保存性の高い乾物と組み合わせて備蓄します。

主食：米、乾麺(そうめん、うどん、そば、スパゲティ)、パックごはん、カップ麺、乾パン、パンの缶詰
 主菜：ツナ缶、さば缶、魚肉ソーセージ、コンビーフ缶、ポーク缶、大豆缶、高野豆腐、かつおぶし
 副菜：乾物(わかめ、ひじき、干しいたけ、切干大根)、缶詰(コーン、ひじき、トマト)、缶ジュース(トマトジュース、野菜ジュース)

③あると嬉しい、果物・乳製品

エネルギーとたんぱく質の他、ビタミン、ミネラルの補給もできます。

果物：フルーツ缶詰、ドライフルーツ
 乳製品：チーズ、スキムミルク

④忘れないで、乳幼児と高齢者の食

乳幼児：ミルク、ベビーフード、乳児用おやつなど
 ※ストレスで母乳が出なくなった時に備え、粉ミルクや水、消毒用品も備えると安心です。
 高齢者：やわらか食(レトルト粥)、とろみ剤など

オススメ!



熱源確保！カセットコンロ

ガス・電気が復旧するまでの熱源として活躍します。ガスボンベ1本で約90分使用できます！

ストックしておきたいグッズ

限られた水で洗い物や調理が充分にできないときに活躍します。
 ○ラップ、アルミホイル、ポリ袋
 ○割り箸、紙皿、紙コップ
 ○トイレットペーパー、新聞紙

ローリングストック

ローリングストックとは、備蓄(ストック)している食品を賞味期限が切れる前に計画的に消費し、その都度買い足して備える方法のことです。日持ちする食品(上記で紹介した食品)を多めに蓄えて置き、期限の近いものから順に食べていきます。減った分だけ買い足し、常に家には一定の備蓄食品があるようにしておくことで安心です。



内閣府からのお知らせ

「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」に基づき、防衛関係施設等の周囲おおむね1,000mの区域内及び国境離島等の区域内の区域を「注視区域」・「特別注視区域」として指定することとされていますが、7月12日に町内の一部の区域を指定し、本日8月15日に施行しました。指定された区域内の土地・建物で防衛関係施設等の機能を阻害する行為が行われていないか内閣府が調査を行うほか、「特別注視区域」内において面積が200㎡以上の土地・建物を売買等する際には事前の届出が必要になります。詳しくは内閣府のホームページをご参照いただくか、下記の内閣府のコールセンターまでお問い合わせ下さい。

【特別注視区域※】 与那国駐屯地、与那国島（二）、（三）

【注視区域※】 次世代装備研究所与那国海洋観測施設、与那国島（一）、与那国島（二）～（四）

※具体的な区域図は内閣府のホームページに掲載しています。上記の区域の名称はホームページにおける区域図の名称です。

内閣府重要土地等調査法コールセンター TEL：0570-001-125（平日9:30～17:30）
HP <https://www.cao.go.jp/tochi-chosa> または「内閣府 重要土地」で検索



放送大学

2024年4月入学生募集中！

出願期間

第1回募集：11/26（日）～2/29（木）（必着）

第2回募集：3/1（金）～3/12（火）（必着）

Point 1 自分に合ったスタイルで学べます！

放送授業は、BS放送、インターネット等で視聴でき、また、パソコンとインターネット環境があれば学習できるオンライン授業もあります。講師から直接学ぶ「面接授業（スクーリング）」も多数開講され、全国57カ所にある学習センター・サテライトスペース等で他の学生と一緒に受講できます。その他、サークル活動や学生同士の交流もできます。

Point 2 目的に合わせて在学期間や科目を選択できます

興味のある分野から特定の科目のみ、1科目から学べます。また、所定の期間在学し、かつ所定の単位を取得し卒業すると「学士（教養）」の学位が取得できます。さらに、大学院で「修士」や「博士」の学位の取得も目指せます。

Point 3 学費を抑えて学べます

入学料は7,000円～、授業料は1単位6,000円。入学料と受講したい科目数だけ授業料を納めればよいので、無駄がありません。また、半年ごとに受講する科目の授業料だけを払う仕組みも魅力のひとつです。

資料請求・詳細はウェブサイトにて

放送大学



<https://www.ouj.ac.jp>

出願前のご相談、見学だけでも歓迎。お気軽にお越しください。（電話相談も受け付けています）

放送大学沖縄学習センター

〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町千原1番地
琉球大学構内地域国際学習センター棟4階
TEL 098-895-5952

消費税の

スタート

インボイス制度 令和5年10月

※現在免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて
インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。

登録を受けるかどうか って、どう判断したらいいの??

売上先からインボイスの交付を求められるか、検討・確認をしてみましょう

- 課税事業者である売上先は、仕入税額控除のため、あなたが交付するインボイスが必要です
- 課税事業者であっても簡易課税制度を選択している売上先は、インボイスが不要です
- 消費者、免税事業者である売上先は、インボイスが不要です

登録を受けた場合と受けなかった場合について、考えてみましょう

- 登録を受けた場合は、インボイスが交付でき、課税事業者として消費税の申告が必要です
- 登録を受けない場合は、インボイスを交付できませんが、課税事業者となる必要はありません
なお、売上先は、経過措置期間は仕入税額の一部が控除できます（経過措置終了後は控除できません）
- 必要に応じて、取引先（売上先や仕入先）と取引条件の見直しを相談するなど検討しましょう
また、逆に、取引先から相談を受ける場合もあり得ます

◆登録を受けるかどうかは事業者の任意です

インボイス制度
特設サイト

登録申請手続

作成マニュアル
～e-Taxソフト(WEB版)～

Q&A



登録申請手続きは、便利なe-Taxをご利用ください！！

インボイス制度に関するご質問やご相談は、インボイスコールセンターへ！！
0120-205-553（無料） 受付時間9：00～17：00（土日祝日を除く）

沖縄国税事務所

与那国町子育て支援センター

10月3日に与那国町子育て支援センターが開所しました!!

【開所日時】 週3日（火・水・金・土のうち3日）

9:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:00

※ 11月より変わりました。

【利用対象】 町内に居住する未就学児とその保護者

※ 保護者が同伴に限りご利用いただけます。

【場 所】 久部良保育所（休所中）

お車でお越しの場合は
久部良保育所向かいの駐車場を
ご利用ください。

毎月の予定や活動の様子などを
投稿しています。



@KOSODATE4792



おもつ交換台、おもつ用ゴミ箱
ケトル、授乳スペースもあります



赤ちゃんスペースや
バウンサーおもちゃも充実

（10月開催）
ごろうんアート



不定期開催のイベントなど
親子で楽しめる



誕生日月のお子さまは大きなケーキと記念写真

お気軽に遊びに来てください！ お待ちしてます！

【お問い合わせ】

与那国町役場長寿福祉課 0980-87-3575 / 開所時間内は 0980-87-2664（久部良保育所）